

173架線集材機械を起因物とする死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2017	11	10 ～ 11	第4機械工場中型トランスミッション課カーボン出荷ラインバリ取り工程にて、シンクロリング（重さ：387g）の表側、裏側の端面、および内径のバリ取り作業をペーパーヤスリを用いて行っていたところ、手を痛めた。	48	6	60201	1 ～ 9
2	2017	9	13 ～ 14	山林で、スイングヤーダでの集材作業中に吊り荷が転石に当たり、退避していた被災者の左腕に当たった。	36	4	60201	10 ～ 29
3	2016	10	8 ～ 9	スイングヤーダで枯れ杉を集材し、機械近くまで巻き上げ、ワイヤーロープを外した時、巻き上げた杉材が滑り落ち、下方で玉掛け作業をしていた被災者の左足ふくらはぎに直撃し、裂傷した。	40	4	60201	10 ～ 29
4	2016	9	14 ～ 15	被災者は間伐請負事業の伐出業に従事していた。路網から10m下部の杉を伐採後、集材するためスイングヤーダのウィンチを利用し、ワイヤを高さ2mの位置にかけ伐採したが、倒れ始めてもワイヤ直下に被災者がいることに気付き、ワイヤとの接触を回避しようと重機の旋回をした時、ワイヤが緊張して伐倒木のつるが切れ、元玉が上方に跳ね上がり被災者の左側上半身に接触し負傷した。	25	4	60201	10 ～ 29
5	2016	5	11 ～ 12	市有林にて、講師2名の指導により、林内作業車による集材技術研修を行っていたところ、手が林内作業車の巻ドラムと乱巻防止装置の間に巻き込まれ、左手人差し指上部を負傷した。	47	7	60201	1 ～ 9
			14	山林で搬出間伐作業をしていた際、重機の走行点検をするため後方に				1

6	2016	2	～ 15	まわった時移動した重機に足を踏まれ受傷する。	60	6	60201	～ 9
7	2015	4	11 ～ 12	直径30cmの樹木伐採の際、ワイヤーにかけて搬出したところ、ワイヤーを掛け損ない、樹木が倒れ左肩を直撃し負傷した。	54	6	60201	1 ～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。